上下水道（ねやがわ）

香里園駅西側駅前広場

さく井が完成

水源を有しない香里園地域の水路への流水を確保し、生活環境の改善を図るため、香里園駅西側駅前広場にさく井（井戸）施設が完成しました。

問　下水道事業室（☎825・2162）

井戸完成後の水路の様子

上下水道事業経営戦略を策定

本市上下水道事業は高度経済成長期以降に急速に整備された管路、施設が今後、大量に更新時期を迎えます。

その一方で人口減少や節水型生活様式の進展に伴う給水収益の減少が見込まれるなど、事業を取り巻く経営環境は厳しさを増しています。このような状況の中、将来にわたって上下水道事業を安定的に継続していくことを目的として、令和2年度を初年度とする投資・財政計画である上下水道事業経営戦略を策定しました。

上下水道局では引き続き、施設規模・機能の最適化、水道アセットマネジメント、下水道ストックマネジメントに基づく資産の長寿命化に取り組む中で、投資の平準化を行い、経営基盤の強化に努めます。

問　経営総務課（☎825・2247）

浸水対策事業の進捗

問　下水道事業室（☎825・2162）

高宮ポンプ場

高宮ポンプ場整備事業は、寝屋川北部流域関連公共下水道事業計画に基づく事業で、国道（旧）170号以東の丘陵地の雨水を一級河川の讃良川へ円滑に放流することにより、萱島地域などの浸水被害の軽減を図るものです。

高宮ポンプ場完成イメージ

<進捗状況>

下水道管の内面仕上げ及びポンプ場建設地の掘削が完了しました。現在は、ポンプ場の地下階における沈砂池などの建設工事を進めており、完了次第機械電気設備設置に着手します。

<完成予定時期>

令和４年３月末

※詳しくは、市ホームページ「下水道事業室」を見てください。

古川雨水幹線整備事業

<進捗状況>

古川流域の浸水軽減を図るため、古川雨水幹線バイパス管の実施設計を進めます。

<完成予定時期>

令和７年３月

スマートフォン決済開始

７月１日からスマートフォン決済で水道料金などが支払えるようになりました。

利用できるサービスは「LINE Pay」「PayB」「楽天銀行コンビニ支払いサービス」「PayPay」の４社です。

※詳しくは市ホームページ「経営総務課」又は問い合わせてください。

問　経営総務課（☎824・1177）

災害時支援協力員の募集

地震などの災害時に情報収集や応急給水活動の強化を図るため、水道事業又はライフライン関連の業務に従事した経験があるボランティアを募集します。

※詳しくは市ホームページ「水道事業課」又は問い合わせてください。

問　水道事業課（☎820・0036）

水道の修繕は24時間体制

配水管や給水管など水回りの修繕は24時間体制で行っています。

道路などで漏水を発見した時は、水道事業課又は寝屋川市内水道修繕センター（☎0120・133・327）まで連絡してください。

マンションなどは建物専属の修理業者又は管理人に確認してください。

問　水道事業課（☎820・0036）

水道水を安全に使用するために

旅行などでしばらく使用していなかった水道水は、消毒のために使用している塩素がなくなっていることがあります。

念のためにバケツ一杯分程度を飲み水以外に使用してください。

問　水道事業課（☎820・0036）

水道メーター

～定期取り替えに協力を～

水道水の使用量を計るために家庭に取り付けてある水道メーターは、計量法により８年以内に取り替える必要があります。

取り替えが必要なときは、取り替え日を事前にお知らせしますので、協力をお願いします。

取り替え作業者は、上下水道局発行の「水道修繕等業務委託受託者証」を携帯しているので、不審なときは提示を求めてください。取り替え費用は無料です。物品の斡旋・販売などは行っていません。

取り替え作業後、水が出にくかったり、水漏れしたりするときは、経営総務課又は取り替え業者に連絡をしてください。

問　経営総務課（☎824・1177）

止水板設置工事助成制度・雨水貯留タンク設置助成制度

大雨による浸水被害の軽減を図るため、２つの助成制度を設けています。

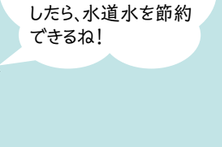
※申請方法など詳しくは市ホームページ「下水道事業室」又は問い合わせてください。

問　下水道事業室（☎825・2162）

雨水貯留タンク

雨水を貯めることで、下水道や河川への流出量を抑制し、洪水や浸水の防止につながります。

助成対象　市内に住所がある一戸建ての住宅など（住宅などにつき１基まで・タンク容量80ℓ以上・助成限度額３万円・助成率２分の１）



止水板

建築物への浸水を防ぎます。

助成対象　市内にある住宅・店舗・事務所・工場など（助成限度額30万円・助成率２分の１）